

2020年7月30日

No. 20-207

株式会社 伊予銀行

## TSUBASAアライアンスを活用してシンガポール法人へ融資を実行！

伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、「TSUBASAアライアンス※1」を活用し、日本アジアグループ株式会社様（東京都千代田区、代表取締役社長兼会長 山下 哲生様）の連結子会社であるシンガポール法人に対し、シンガポールドル建て融資を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

同社グループは、最先端の空間情報技術を有し、国内外で防災や行政支援などの社会インフラの整備・構築などを手掛けています。

この度、おもに公共機関向けにビルマネジメントシステムやインフラ監視システムなどを提供するシンガポール現地法人Primustech Pte Ltdの資金ニーズに対し、TSUBASAアライアンスを活用して、千葉銀行（頭取 佐久間 英利）と武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）が発行したスタンドバイL/C※2を受入れ、シンガポールに支店を有する当行が融資を実行いたしました。

### 記

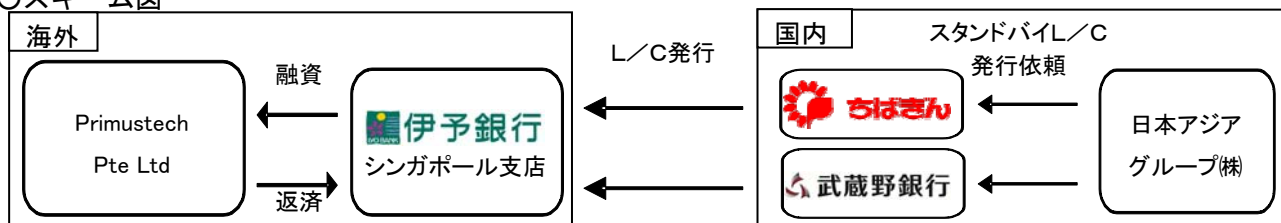
#### ○案件概要

項目	内容
融資実行日	2020年7月30日（木）
融資形態	タームローン
融資金額	5百万シンガポールドル
融資期間	1年
資金使途	運転資金
融資取扱店	当行シンガポール支店
L/C発行店	千葉銀行秋葉原支店、武蔵野銀行東京支店

#### ○Primustech Pte Ltd

項目	内容
所在国	シンガポール
親会社	日本アジアグループ株式会社
事業内容	公共機関向けビルマネジメントシステムやインフラ監視システム等の提供

#### ○スキーム図



※1 伊予銀行・千葉銀行・第四銀行・中国銀行・東邦銀行・北洋銀行・北越銀行・武蔵野銀行・滋賀銀行・琉球銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み

※2 日系企業の海外支店や海外現地法人等が現地の金融機関から融資や保証などを受ける際に、日本の銀行が現地の金融機関に対して債務の弁済を保証する為に発行する信用状のこと

以上



私たちはチャレンジします。みなさまの笑顔のために。

NEWS RELEASE